

『発達障害』のある人が感じる世界

第 34 回 全日本自閉症支援者協会研究大会(滋賀WEB大会)
2021.12.8

愛知県医療療育総合センター 子どものこころ科 (児童精神科)
あいち発達障害者支援センター 副センター長
吉川 徹

1

『発達障害』のある人が感じる世界

- 一括りでは語れない
- それぞれの発達障害の違いが大きい
- 個人差が更に大きい
- 共通する「世界」の見え方は？

2

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみつかりにくい世界

3

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみつかりにくい世界

4

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみつかりにくい世界

5

自閉スペクトラム症の症状とその根っ子

- 常同的・反復的行動
 - 「好きなもの」が増えにくい
 - 「嫌いなもの」が増えやすい
- 社会的コミュニケーションの障害
 - 「人づきあい」が動機になりにくい

6

自閉スペクトラム症の症状とその根っ子

- 常同的・反復的行動
 - 「好きなもの」が増えにくい
 - 「嫌いなもの」が増えやすい
- 社会的コミュニケーションの障害
 - 「人づきあい」が動機になりにくい

7

テンブル・グランディン*に とっての「犬」の理解

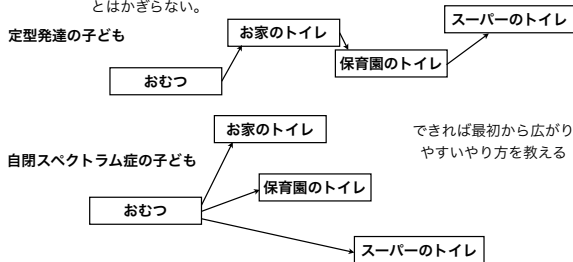
- 彼女は犬がなぜ犬なのか、あるとき不思議に思ったという。犬といっ
てもセントバーナード犬のように巨大な犬もいれば、チワワのよう
に小型の犬もいる。毛の長いものも、毛の短いもの、ヘアレス
ドックまでいる。さらにシェパードのように鼻の長いものもあれば
シーズーのように鼻の短いものもいる。なぜこれらが犬という共通の
言葉で言われるのか。彼女のとった戦略はすべての犬の写真を丹念に
見ることであった。その結果、グランディンは犬に共通項があること
を見いだしたという。それは犬の鼻の穴の形であった。そこはすべて
の犬に共通していたのである！
 - 杉山登志郎「発達障害の子どもたち」P87 より

*アメリカの動物行動学者。自閉症の診断を受け自伝の出版など、幅広く啓発活動を行っている。

8

「般化」の難しさ

- 一つの場所、一つの場面でできるようになったことが、他でもできる
とはかぎらない。



9

「好きなもの」が増えにくい

- 理念形成の困難 (内海 2015*)
 - 「これ、好きだな」
 - 「こういうの、好きだな」

*内海 自閉スペクトラムの精神病理—是をつくる人たちのために 医学書院 (2015)

10

自閉スペクトラム症の症状とその根っ子

- 常同的・反復的行動
 - 「好きなもの」が増えにくい
 - 「嫌いなもの」が増えやすい
- 社会的コミュニケーションの障害
 - 「人づきあい」が動機になりにくい

11

社会的認知の障害



社会的動機づけの障害

背景にあるのは近年の諸領域での
報酬系への注目

12

自閉スペクトラム症の症状とその根っ子

- 常同的・反復的行動
 - 「好きなもの」が増えにくい
 - 「嫌いなもの」が増えやすい
- 社会的コミュニケーションの障害
 - 「人づきあい」が動機になりにくい

13

「嫌いなもの」が増えやすい

- (社会的) 報酬が不足した状態で行動を強制される体験を積み重ねるから？
- 記憶力がよいから？
 - 忘れるのが苦手
 - 心的時間移動における特性 (内藤 2018*)

*内藤美加 記憶の発達と心的時間移動自閉スペクトラム症の本解決課題再考 『発達障害の精神医療』 星和書店 (2018)

14

では……

- 挨拶をする動機は？
- 世間話に付き合う動機は？
- 歓送迎会に付き合う動機は？
 - 歓送迎会の幹事を引き受ける動機は？

15

動機の複雑さ

- 仕事の「やる気」がないわけではない
- 不足していて支援が必要なのは……
 - 職場の対人関係を維持したくなる動機
 - 指示に従いたくなる動機
 - 意図的に反抗しているわけでもない

16

上司の指示に従う「動機」

- 指示が合理的だから
- 指示に従うと自分の勤務評価が上昇するから
 - 指示に従うと上司に気に入られるから
- 指示に従わないと注意処分を受けるから
 - 指示に従わないと上司の機嫌を損ねるから
- みんなが指示に従っているから
- 上司の指示に従っていると同僚からの評価も上がるから

17

上司の指示に従う「動機」

- 指示が合理的だ(と納得する)から
- 指示に従うと自分の勤務評価が上昇するから
 - 指示に従うと上司に気に入られるから
- 指示に従わないと注意処分を受けるから
 - 指示に従わないと上司の機嫌を損ねるから
- みんなが指示に従っているから
- 上司の指示に従っていると同僚からの評価も上がるから

18

上司の指示より 優先したくなるものはなんだろう

- 好きな仕事をやりたい
- 嫌いなものごとを避けたい
- いつも通りの仕事のやり方をしたい
- 仕事の（主観的な）出来栄えに満足したい

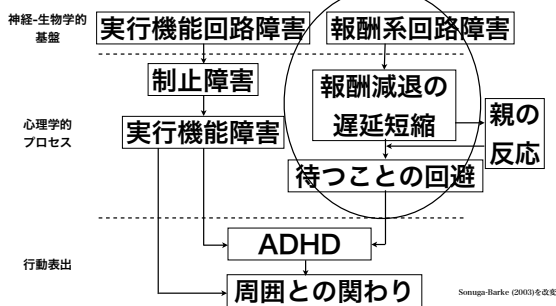
19

情報処理への支援も大変だけれど

- 情報処理への支援は教科書に書いてある
 - よい方法はだいたい出尽くしている
- 本当に難しいのは動機への支援

20

ADHDの基本的障害仮説



21

ご褒美が待てない悪循環

ご褒美の約束

「宿題が終わったらおやつがあるわよ」

待つことの得意な子ども

「宿題たくさんあるなあ…。でもおやつのために頑張ろう。」
「ママ、宿題できたよ」
「はい、おやつをどうぞ」

待つことの苦手な子ども

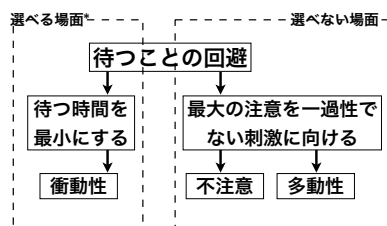
「宿題たくさんあるなあ…。あ、借りてきたマンガがあった。どれどれ…」
「宿題終わった？ なにやってんの、おやつ抜き！」

「おやつ、おいしいな。また明日も宿題がんばろう」

「今日もおやつ、もらえなかった。いつもどうせもらえないから、もう宿題やんなくても、いいや」

22

ADHDの基本障害仮説



*すぐに小さな報酬 または 待って大きな報酬

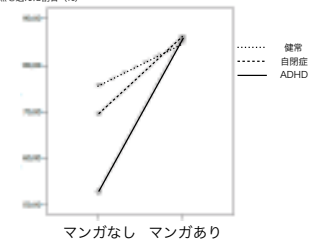
Sonuga-Barke (2003) modified

23

待つことを避ける

- コンピューター課題
 - 2秒後に1点
 - 30秒後に2点
 - 20回実施

2点を選んだ割合 (%)



1. 何もしないで待つ
2. マンガを見て待つ

Antrop et al. (2006)

24

好きなことなら集中できるのに…

- 好きなことをやっている間は、ずっとご褒美をもらい続けている
 - ➔ 集中力が続く
- 嫌いなことを長時間やるなら…
 - 「やる気」を持たせる工夫が必要
 - 「嫌いなこと」が好きになればいい

25

大人のADHDの動機づけ

- 小さなマイルストーンから、大目標までの進捗管理
 - 大きな目標だけを示しておくとは……
- 日常的な小さな目標の設定によるモチベーション管理
 - 自分でできるのが目標（自分へのご褒美）
 - 仕事が軌道にのらないうちは、上司・同僚からのサポートも

26

限局性学習症の人の動機への支援

- できそうに見えて、できない。
- できるけど、燃費が悪い（易疲労性）。

27

限局性学習症の人の動機への支援

- 燃費の悪さへの対処
 - 量を減らす
 - やりがいを演出する

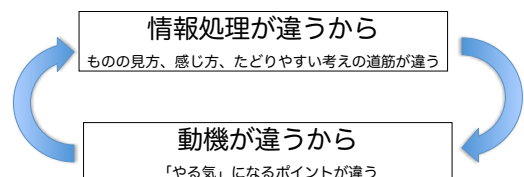
28

限局性学習症の人の動機への支援

- 人前で恥をかかせない

29

発達障害をもつ人への支援はなぜ難しいのか



30

成人の動機への支援

- 認知面への支援はもちろん大切
 - でもそれだけでは充分ではない
- 動機の面への支援は不可欠
 - それが「障害」のルーツかもしれないから

31

成人の動機への支援

- 動機への支援の必要性に気づいてもらうこと
- 動機への支援の必要性を納得してもらうこと

32

動機の不足を補う危険な方法

- 動機の不足を補うためについ周囲の大人は危険な方法に飛びつきたくなる
 - 強制、罰
 - ルーティン（常同性）
 - （自ら課した）ルール、理念

このような方法の使いすぎが大きなこじれのリスクとなる

33

映画『マラソン』

- 「チョウオンの脚は？」 「100万ドルの脚」

- 2005年 韓国
- 2007年に日本でもTVドラマ化



34

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみつかりにくい世界

35

やりたいことを止められる

- 「こだわりになるから止めさせよう」
- 「衝動行為だから止めさせよう」
- 「タブレットを使うと癖になるから、鉛筆で書かせよう」

36

止めている場合ですか？

- 好きなものが増えにくいのに……
 - 好きになったものを捨てている余裕はない

37

「欲望形成支援」

- 意思ではなくて欲望
- 決定ではなくて形成
 - ©國分功一郎
 - <http://igs-kankan.com/article/2019/10/001185/>

やりたいこと、手に入れたいものを増やしていく

38

欲望形成のためらい

- それは子どもの持っている価値体系への侵入ではないのか
- 倫理的な欲望形成とは何か
 - 倫理的な行動形成よりは考えやすい……かも
- 広げる欲望形成ではなく、深める欲望形成ではダメなのか。

39

興味の広がり方



40

それでも止めないといけないのは……

- 反社会的な活動
 - 非社会的な活動??
- 著しく健康を損なう活動?
- 他人の資源を使いすぎる活動?
 - 自分の資源を使いすぎる活動??

41

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみつかりにくい世界

42

燃費の悪い子どもたち

できる できるけど
 疲れる できない

燃費の悪さを考慮しないと持ちこたえられない。

「できるけど、燃費が悪い」子どもをどう支援するのか

43

課題を分類する

難しさから分類する

- 一人でできる
- 手助けがあればできる
- できない

44

課題を分類する

疲労度からも分類する

- 楽々できる
- できるけど疲れる
- できない

45

課題を分類する

やりがいから分類する

- やりたい
- 応援やご褒美があればやりたい
- やりたくない

46

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間がみづかりにくい世界

47

同類の仲間と異質な仲間

- どちらもみづかりにくい

48

同類の仲間の見つかりにくさ

- 少数派だから
 - 個人差が大きいから
 - 気づかれるタイミングが様々だから
- 仲間を見つける、仲間になる、仲間でありつづけることに支援が必要な場合があるから

49

同類の仲間

- 「発達障害」のピアサポート活動
- 同じ趣味を共有している仲間

50

ピア・サポート

- 同じ立場の人同士によるサポート
- セルフヘルプ活動
- 医療、教育、福祉など幅広い分野で行われるようになっている

51

社会参加の「動機」

- 徹底的に興味のある題材に関する会話で前景が占められるような対人関係の中で、AS（自閉症スペクトラム）の人たちは実に生き生きと活動し、自分の真の居場所を得たと感想を述べるのである。

本田秀夫 「嗜好性(preference)の観点からみた自閉スペクトラムの特性および生活の実践」『発達障害の精神病理』

52

「趣味トーク」

- 司会者がいて、
- ゆるやかなルール（持ち時間など）と最低限のマナーの中で、
- 自分の「好き」を共有する体験をすること

伊藤
加藤浩平ら「自閉スペクトラム症者の会話の特徴と経理との関連：アニメ・漫画・ゲームを題材にした「趣味トーク」の実践」
東京学芸大学紀要 総合教育科学系, 70(1): 489-497

53

余暇活動の重要性

- 自閉スペクトラム症のある人では余暇活動の満足度が低い
- 自閉スペクトラム症のある人の抑うつ症状の低さは高い余暇活動の満足度と関連している。

□ Autism 23(4), 993-1004.

54

異質な仲間の見つかりにくさ

- 人生の早い段階で、人に対する不信が身についてしまいやすい……から
- 人を頼ることが禁止されている、それが罪であると教えられるから？

55

異質な仲間

- 異なるカテゴリーの「発達障害」
- 「発達障害」と定型発達
- 被支援者と支援者

56

成人期の「生活の質（QOL）」

自閉スペクトラム症成人の高いQOLを予測する因子（WHOQOL）

	プラスの影響	マイナスの影響
身体的領域	雇用されている	女性 精神疾患の診断 症状の強さ（SRS）
心理的領域		女性 精神疾患の診断 症状の強さ（SRS） 年齢
社会的関係	パートナーがいる 支援を受けている 高い教育歴	精神疾患の診断 症状の強さ（SRS） 女性
環境	支援を受けている	精神疾患の診断 症状の強さ（SRS）

Autism Research 11(8), 1138-1147.

57

異質な仲間を増やしていくには

- 大人になるまでに「学んではいけないこと」
- 人がたくさんいる場所では嫌なことがよく起こる
- 人に助けを求めるのは悪いことだよ
- 人に助けを求めても助けてもらえないことが多い
- 人類への敵意 ©横山太範先生

58

今日のお話

- やりたくないことをやらされる世界
 - やりたいことをやめさせられる世界
- できないことがたくさんある世界
 - できるけど疲れることがたくさんある世界
- 仲間が見つかりにくい世界

59

必要な支援は何か

- やりたいことを増やす支援
 - やりたいことを続ける支援
- できないことに挑戦したくなる支援
 - 疲れすぎないペースを守る支援
- 仲間を作る支援

60